

事業報告書

【将来性を有する競技者の発掘及び育成活動助成】

助成事業細目	タレント発掘・一貫指導育成事業		
助成事業者名	公益財団法人 日本卓球協会		
事業名	パスウェイ事業		
事業実施期間	平成 30 年 8 月 23 日 ~ 平成 30 年 12 月 23 日 (延べ 21 日間)		
事業の成果	この研修合宿では、国際競争力を身につけるために、国際基準の情報を伝達する。また、栄養・メンタル・コンディショニング等のプログラムを用意し、様々な角度から強くなるためのヒントを伝授する。また、指導者にとっても、単に国内大会に目を向けるだけでなく、国際的に活躍する選手育成を目指すモチベーションに繋がっていると思われる。		
事業に対する評価	日本卓球協会では、2032年オリンピックに向けて現在の小学生を対象に発掘事業を行っている。小学生及びその指導者を対象に研修合宿を行い、レベルアップを図る。この事業で将来オリンピック選手が出るので、現在のナショナルチームをスタンダードにした講習を行い、選手並びに指導者に対して大きな刺激を与えられた。		
事業計画及び実績		年度当初計画	実績
	延べ参加者数	495 人	536 人
	活動日数	21 日	21 日
	延べ指導者数	200 人	200 人
	各年代の代表選手輩出数	未定 人	0 人
事業の実施方法	第三者への委任（事務委任等）の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 ※第三者への委任（事務委任等）が「有」の場合、以下に記入するとともに、委任先の収支決算書を提出すること	
	委任先の組織名称	株式会社 JTBコーポレートセールス	
	委任の内容	宿泊、旅費の調整及び交通費の払い戻し等	
実施した事業の内容	<p>1) ブロック合宿（6ブロック） ①北海道・東北②関東③東海・北信越④近畿⑤中国・四国⑥九州 2) 中央合宿（1回） ※研修合宿日程は、予約段階のため変更もあり得ます。</p> <p>主な研修内容： ①総当たりリーグ戦 ②ブロックリーグ・順位リーグ ③ブロックリーグ・決勝トーナメント ※講習（技術・フィジカル・メンタル・栄養等・別途指導者講習）</p>		
情報公開	事業の実施状況及び実施結果並びに助成金の使途に関する情報の公開	<input type="checkbox"/> HPで公開 <input checked="" type="checkbox"/> 広報誌・会報誌等で公開 <input type="checkbox"/> 事務所等に備え、自由に閲覧できる環境を整備 <input type="checkbox"/> 情報開示請求があった場合に開示 <input type="checkbox"/> その他（ ）※具体的な公開手段を記載してください。 ※上記いずれかの公開が必要です。	
	公表した内容（複数選択可）	<input type="checkbox"/> 事業の実施状況（助成金の交付を受けている旨を記載し、事業の進捗、途中経過を公開） <input checked="" type="checkbox"/> 事業の実施結果（助成金の交付を受けた旨を記載し、事業の完了報告を公開） <input type="checkbox"/> 助成金の使途に関する情報（助成金額（交付決定額）及び何に使用したのかを公開） ※上記いずれかの公表が必要です。	
事業実施後に参加者等に対する満足度調査を行ったか	<input checked="" type="checkbox"/> 行った <input type="checkbox"/> 行わなかった	実施方法	アンケート
備考			

事業報告書

【将来性を有する競技者の発掘及び育成活動助成】

助成事業細目	タレント発掘・一貫指導育成事業		
助成事業者名	公益財団法人 日本卓球協会		
事業名	全国ブロック別研修合宿		
事業実施期間	平成 30 年 10 月 12 日 ~ 平成 30 年 12 月 16 日 (延べ 12 日間)		
事業の成果	この研修合宿の特色は選手と指導者がセットで参加するところにある。選手と指導者の意識改革を促すことが、将来的にナショナルクラスに成長する選手の絶対数を増やす事に繋がっていきと考えている。近年卓球会では偏ることなく、全国から優秀なタレントが出現してきている。その選手の指導者は過去にこの研修合宿にさんかしているケースが増えてきている。本事業の大きな成果と考える。		
事業に対する評価	概ね計画通り実施することができた。単に技術講習を目的とした合宿ではなく、心技体を併せ持った選手の発掘・育成をポイントに上げている。参加者からも大きな経験となったと言う声が多数寄せられている。また、技術練習においては、ナショナルステージをスタンダードにした講習を行い、選手並びに指導者に対して大きな刺激を与えられた。		
事業計画及び実績		年度当初計画	実績
	延べ参加者数	264 人	233 人
	活動日数	12 日	12 日
	延べ指導者数	12 人	12 人
	各年代の代表選手輩出数	未定 人	1 人
事業の実施方法	第三者への委任（事務委任等）の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 ※第三者への委任（事務委任等）が「有」の場合、以下に記入するとともに、委任先の収支決算書を提出すること	
	委任先の組織名称	株式会社 JTB コーポレートセールス	
	委任の内容	宿泊、旅費の調整及び交通費の払い戻し等	
実施した事業の内容	<p>〔事業の詳細〕</p> <p>Aブロック研修合宿「熊本県 玉名市総合体育館」11月30日～12月2日 参加者61名 Bブロック研修合宿「富山県 高岡市戸出コミュニティセンター」10月12日～14日 参加者63名 Cブロック研修合宿「秋田県 北部市民サービスセンター」10月19日～21日 参加者61名 Dブロック研修合宿「東京味の素ナショナルトレーニングセンター」12月14日～16日 参加者48名</p> <p>主な研修内容 技術指導基本練習・最新のプレーテクニック ジュニア期のフィジカルトレーニング コンディショニング指導・・・メンタル他 栄養指導・・・日常の食事、大会期間中の食事、水分摂取等 世界の戦術・技術（映像による指導） 指導者の役割と指導方法 フィジカルテストの実施</p>		
情報公開	情報の公開方法 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> HPで公開 <input checked="" type="checkbox"/> 広報誌・会報誌等で公開 <input type="checkbox"/> 事務所等に備え、自由に閲覧できる環境を整備 <input type="checkbox"/> 情報開示請求があった場合に開示 <input type="checkbox"/> その他 () ※具体的な公開手段を記載してください。 ※上記いずれかの公開が必要です。	
	公表した内容 (複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の実施状況(助成金の交付を受けている旨を記載し、事業の進捗、途中経過を公開) <input type="checkbox"/> 事業の実施結果(助成金の交付を受けた旨を記載し、事業の完了報告を公開) <input type="checkbox"/> 助成金の使途に関する情報(助成金額(交付決定額)及び何に使用したのかを公開) ※上記いずれかの公表が必要です。	
事業実施後に参加者等に対する満足度調査を行ったか	<input checked="" type="checkbox"/> 行った <input type="checkbox"/> 行わなかった	実施方法	アンケート
備考			

事業報告書

【将来性を有する競技者の発掘及び育成活動助成】

助成事業細目	タレント発掘・一貫指導育成事業		
助成事業者名	公益財団法人 日本卓球協会		
事業名	男子・女子ホープス・カブ選手+指導者研修合宿		
事業実施期間	平成 31 年 3 月 8 日 ~ 平成 31 年 3 月 17 日 (延べ 6 日間)		
事業の成果	この研修合宿の特色は選手と指導者がセットで参加するところにある。選手と指導者の意識改革を促すことが、将来的にナショナルクラスに成長する選手の絶対数を増やすことに繋がっていくと考えている。この研修合宿は、10才~12才までの選手を参加させ、早期教育の側面を併せ持っている。技術的には世界に通じる初期設定。その他メンタル・栄養等に関する意識付け。また今回はスポーツ整形のドクターに協力を得て、選手のエコー検査を実施、スポーツ障害の検診を取り入れた。また、JOCプログラムを男女講習に取り入れた。		
事業に対する評価	概ね計画通りに実施することができた。今回も昨年に引き続きドクターの検診（エコー診察、検診、問診）をプログラムに始めて取り入れた。結果は大きな障害や怪我の報告はなかった。参加指導者からも「ホッしました。」との声が寄せられた。特に近年、幼少期からプレーを始める傾向が高く、比例してスポーツ障害の発生が増えてきていることが医学委員会からも寄せられている。講義では、指導者に対する障害への認識を中心に有意義な内容で行われた。その他、トレーニング講習（実践）やJOCプログラムについて好評であった。		
事業計画及び実績		年度当初計画	実績
	延べ参加者数	164 人	134 人
	活動日数	6 日	6 日
	延べ指導者数	20 人	20 人
	各年代の代表選手輩出数	20 人	6 人
事業の実施方法	第三者への委任（事務委任等）の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 ※第三者への委任（事務委任等）が「有」の場合、以下に記入するとともに、委任先の収支決算書を提出すること	
	委任先の組織名称	株式会社 JTBコーポレートセールス	
	委任の内容	宿泊、旅費の調整及び交通費の払い戻し等	
実施した事業の内容	<p>【事業の詳細】 実施場所日時：女子：鹿沼総合体育館 男子：東広島運動公園体育館 平成31年3/8~3/10（女子） 選手22名、指導者41名 平成31年3/15~3/17（男子） 選手27名、指導者44名 「総計」134名 研修内容： ①技術指導、基本技術の徹底ブレースタイルを指導 ②フィジカルトレーニング…発育に合わせた指導 ③コンディショニング指導…栄養指導・メンタル指導 ④コーチングの指導…指導者に対してアドバイス ⑤体カテスト ⑥スポーツ整形診断…エコー検査、問診、検診 ⑦JOCプログラム…指導者向け子育て論</p>		
情報公開	情報の公開方法 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> HPで公開 <input checked="" type="checkbox"/> 広報誌・会報誌等で公開 <input type="checkbox"/> 事務所等に備え、自由に閲覧できる環境を整備 <input type="checkbox"/> 情報開示請求があった場合に開示 <input type="checkbox"/> その他 () ※具体的な公開手段を記載してください。 ※上記いずれかの公開が必要です。	
	公表した内容 (複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の実施状況(助成金の交付を受けている旨を記載し、事業の進捗、途中経過を公開) <input type="checkbox"/> 事業の実施結果(助成金の交付を受けた旨を記載し、事業の完了報告を公開) <input type="checkbox"/> 助成金の使途に関する情報(助成金額(交付決定額)及び何に使用したのかを公開) ※上記いずれかの公表が必要です。	
事業実施後に参加者等に対する満足度調査を行ったか	<input checked="" type="checkbox"/> 行った <input type="checkbox"/> 行わなかった	実施方法	アンケート
備考			